

これまでの経過と今後の県教育庁との取り組みについて説明を受けました。

各委員より、152人の応募中、広野中学生は何人か、また寄宿舎入居予定について、さらに各施設の完成時期について質問があり、町より、町内21人中広野中からは他町村から区域外1人含め14人が内定を頂いており、確約書提出後合格となる。寄宿舎入居予定は説明を受けていないが、各施設は3月末までに完成すると報告頂いているとのことでした。

委員会は、4月8日開校式に向け、計画をしっかりと進めるよう提言しました。

委員会報告

委員

状況を報告します。

委員会の活動

平成27年2月12日 開催
平成27年2月13日 開催
平成27年2月17日 開催

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
東日本大震災災害復興に関する特別委員会



直売所に並ぶ広野町産野菜

総務文教
しっかりと説明を求める
復興に向けた造成事業

委員会資料に基づき、東側2人の地権者、計4300㎡で契約締結との説明があった。また、第二期整備事業用地は、農水省より農業用地許可は受けており、価格等については、再生加速化交付金事業で行うか、町単独事業で行うか、さらには、宅地分譲方法などでも決まるため、現在検討中であるとの説明を受けた。



4月に開校した

ふたば未来学園高校

産業厚生
実績
平成27年産米の作付け
継続に立脚した取り組みの伸長を図れ

産業振興課長より説明を受け、各委員より大幅な米価下落により離農者が増えるのではないかと、農地の荒廃防止の観点からも認定農業業者等が、採算性が、取れるよう農業行政を円るべきではないかと、委員会は、過去2年間試行錯誤しながらも実績に立脚したさらなる伸長を図る農政執行を要請しました。

産業厚生
国・県と連携を密にせよ
ほ場整備事業

産業振興課長より説明を受け、各委員より29年度で終了すれば、個人負担は発生しないとの事で、地権者から同意を得ているので、町としても十二分に念頭において事業を進め

特別委員会
工
程が少しでも早まるよう業務を推進せよ
減容化施設に係る進捗状況

環境省より、2週間委員会は、プラントほど試運転調整し、その後、運転をどのようにするかの指標を決めていく。焼却が早く終了すれば、施設の解体に移行できるとの説明を受けました。

特別委員会
工
事スケジュールに沿って推進せよ
ふくしま広野町メガソーラー発電

復興企画課長より、NECキャピタルソリューション(株)との共同運営による太陽光発電事業に関し、説明を受けました。

特別委員会
意
見書提出を了承
大規模開発行為計画事前協議

復興企画課長より、福島県から町内で大規模開発行為に係る事業計画があることから意見書の提出を求められており、議員からの意見を踏まえて県に提出したいとの説明を受けました。

産業厚生
介
護等の問題で困窮お悩みがちなよう
介護保険料の改定

資料に基づき福祉介護課長より説明を受け、各委員より町内の要介護者が、花ぶさ苑に入所を希望してもスタッフ不足のため受け入れ出来ないと聞くが、スタッフ充足のため、町として何らかの支援はできないか等々の質疑がありました。